



ほんま ゆき
本間 友紀 さん



所属・役職 (株)北海道宝島トラベル インバウンド事業部統括マネージャー

勤続年数 3年3ヶ月

所属企業概要

代表者 代表取締役社長 大和 寛 氏

事業内容 外国人観光客向け個人旅行の企画・販売

資本金 360万円 設立 平成22年12月 従業員数 11名

所在地 札幌市中央区南2条東2丁目8-1 大都ビル902

TEL 011-252-2114 URL <http://www.hokkaido-sightseeing.com/en/>

▲「彼女がいると事務所が活気づく」と大和社長が話す通り、明るく前向きな本間さん。

評価ポイント

同社のインバウンド事業部は、外国人富裕層に向け、北海道旅行をオーダーメイドで企画、提案し販売する仕事を行なっている。現在、8名のスタッフを取りまとめているのが、統括マネージャーの本間さん。世界各国から北海道旅行を希望する方へメールやスカイプを使用し、丁寧に要望を聞き出し、コースを提案・手配するのが仕事。ホテル、タクシーや通訳ガイドなどの手配が完了した後、お客様を出迎え、帰国するまでのトータルサポートを行なう。販売から管理までこれらの全体のマネジメントを正確にこなす。最近では、結婚20周年で北海道を訪れた夫婦の「とにかく思い出に残る特別な旅行にしたい」という要望に対して、特別なコースの提案の他、手作りのメッセージカードに“愛の名言”を抜粋し、毎晩夕食時に夫婦に届けるなど、女性ならではの“ちょっとした心遣い”も忘れない。

本間さんは、平成23年に北海道緊急雇用対策事業の契約社員として入社。前職はシンガポールで電子部品を製造・販売するアメリカの企業(外資系)に勤めていた経験もあり、英語力やセールススキルを活かせそうな会社を探していたという。同社は、平成22年12月の事業スタート直後に東日本大震災が起こりとても苦しい時だったが、本間さんが先頭に立ってシンガポール



▲顧客ニーズの研究も兼ねて、添乗員資格を取得し、ツアーに同行している。

への営業や海外の商談会に参加し、徐々に顧客数は増加、事業を軌道に乗せることに貢献した。

これまで、仕事をしていて女性だから、ということで悩んだり苦勞したことはないという。「自由になんでもやらせてもらえて、それをストレートに評価してくれる職場に感謝」と休みの日もお客様にご案内するためのレストランや行ったことのない地域に行くなど、仕事熱心である。

代表者より
コメント

海外の企業で鍛えられていたこともあり、仕事に性別は関係ないという意識と姿勢が、他の従業員にもいい影響を与え、いい社風につながっています。業務においても、常に期待以上の活躍をしており、そのおかげで彼女の担当するインバウンド事業部は、飛躍的に成長しています。まだ若い会社ですが、彼女のような優秀な人材が今後会社を牽引する役を果たしてくれると期待しており、長く働いてもらえるよう結婚や出産だけではなく様々な場面において、全力でバックアップしたいと考えています。